

CASBEE神戸ver.3

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-8D_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	坂井瑠実クリニック増築工事	階数	地上3階
建設地	神戸市東灘区御影本町2丁目11-10	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物品用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年8月 予定	評価の実施日	2019年6月24日
敷地面積	3,187 m ²	作成者	鹿島建設 大林直高
建築面積	909 m ²	確認日	2019年6月25日
延床面積	2,401 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

環境品質 vs 環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 3.6	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 4.0
配慮の概要 0	配慮の概要 0 災害時においても医療継続を行うべく、非常用発電設備、無停電電源設備を設けるとともに、空調設備の重要度に応じた系統区分等の取組みをしている。	配慮の概要 接道部を積極的に緑化し良好な景観を形成している。また、隣接する既存建物や周辺建物に調和する壁面位置・建物高さ・色彩計画とし、まちなみへの調和に配慮している。
その他の配慮事項 0		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される